

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年12月13日(2012.12.13)

【公開番号】特開2011-92545(P2011-92545A)

【公開日】平成23年5月12日(2011.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2011-019

【出願番号】特願2009-250855(P2009-250855)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/055 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/05 3 6 6

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月30日(2012.10.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

静磁場発生源が内蔵されたガントリと、寝台とを有し、
前記寝台は、被検体を搭載するための天板と、天板を支持するベースとを備え、
前記ベースの側面には、腕置き台と手すりを兼用する付属装置を支持する支持ベースと、前記付属装置の前記ベースに対する向きを予め定めた複数の向きのうち任意の向きに変更可能にする機構部とが備えられていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記予め定めた複数の向きは、前記付属装置を、手すりとして機能させる向きと、腕置き台として機能させる向きと、手すりとしても腕置き台としても機能させない向きであることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記予め定めた複数の向きは、前記付属装置を、天板の主平面に対して上向きに立てた状態、水平にした状態、および、下向きに下ろした状態であることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 4】

請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記付属装置は、前記支持ベースに回転可能に支持され、前記機構部は、前記付属装置および前記支持ベースの一方に固定された複数の凹部を備える位置決め部材と、前記付属装置および前記支持ベースの他方に固定された、前記凹部のいずれかに選択的に係合する凸部材とを有し、前記位置決め部材の複数の凹部は、前記付属装置の回転中心を中心に所定の角度で配置されていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 5】

請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記付属装置は、コの字型に湾曲させたパイプ状部材の内側に格子状部材または平面状部材を張った構造であることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 6】

請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記付属装置は、腕置き台と手すりを兼用する平面状で穴があいた形状であることを特徴とする

磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 7】

請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記付属装置は、腕置き台と手すりを兼用する形状であることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 8】

被検体を搭載するための天板と、天板を支持するベースとを有する医療装置用寝台であって、

前記ベースの側面には、腕置き台と手すりを兼用する付属装置を支持する支持ベースが固定され、前記支持ベースには、前記付属装置を予め定めた複数の向きのうち任意の向きに向けて、解除可能に固定する機構部が備えられていることを特徴とする医療装置用寝台。

【請求項 9】

静磁場発生源が内蔵されたガントリと、寝台とを有し、

前記寝台は、被検体を搭載するための天板と、天板を支持するベースとを備え、

前記ベースの側面には、開口が設けられ、当該開口内には、付属装置を着脱可能に支持するための支持ベースと、機構部とが備えられ、

当該機構部は、前記支持ベースの全体が前記開口内に収納された位置から、少なくとも前記支持ベースの一端が前記開口から外側に突出した位置まで可動に前記支持ベースを支持する可動機構と、前記支持ベースを前記一端が前記開口から外側に突出した位置で解除可能に固定する固定機構とを含むことを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記可動機構は、前記支持ベースの他端を前記開口内に回転可能に固定する回転軸であることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 11】

請求項 9 または 10 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記固定機構は、前記支持ベースの一部に設けられた凹部と、前記開口の内部に固定された、前記凹部に係合する凸部材とを含むことを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 12】

請求項 9 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記凸部材には、前記凹部に向けて付勢するばねが備えられていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 13】

請求項 9 ないし 12 のいずれか 1 項に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記支持ベースの前記開口から突出する前記一端には、前記付属装置を挿入するための挿入孔が備えられていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 14】

請求項 13 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記挿入孔の内部には、前記付属装置の一部と係合し、解除可能に前記付属装置を固定する係合部が備えられていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 15】

請求項 9 ないし 15 のいずれか 1 項に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記付属装置は、手すりおよび腕置き台のうち少なくとも一方であることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 16】

被検体を搭載するための天板と、天板を支持するベースとを有する医療装置用寝台であって、

前記ベースの側面には、開口が設けられ、当該開口内には、付属装置を着脱可能に支持するための支持ベースと、機構部とが備えられ、

当該機構部は、前記支持ベースの全体が前記開口内に収納された位置から、少なくとも

前記支持ベースの一端が前記開口から外側に突出した位置まで可動に前記支持ベースを支持する可動機構と、前記支持ベースを前記一端が前記開口から外側に突出した位置で解除可能に固定する固定機構とを含むことを特徴とする医療装置用寝台。

【請求項 17】

静磁場発生源が内蔵されたガントリと、寝台とを有し、

前記寝台は、被検体を搭載するための天板と、天板を支持するベースとを備え、

前記天板および前記ベースの少なくとも一方には、上面の両脇に、付属装置を挿入するための挿入孔が配置されていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 18】

請求項 16 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記挿入孔の周囲には、補強部材が配置され、

当該補強部材には、前記付属装置の一部と係合し、解除可能に前記付属装置を固定する係合部が備えられていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 19】

請求項 17 または 18 に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記挿入孔は、前記天板に配置され、前記付属装置は、非磁性材料で構成されていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 20】

請求項 17 ないし 19 のいずれか 1 項に記載の磁気共鳴イメージング装置において、前記挿入孔は、長手方向に沿って所定の間隔で列状に並べられていることを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【請求項 21】

被検体を搭載するための天板と、天板を支持するベースとを有する医療装置用寝台であって、

前記天板および前記ベースの少なくとも一方には、上面の両脇に、付属装置を挿入するための挿入孔が配置されていることを特徴とする医療装置用寝台。